退院後4週間以内の予定外再入院割合

【指標の説明】
退院支援の質や退院後ケアの継続性を評価するための重要な指標

【定義】
分子　　前回退院から4週間以内に計画外で再入院した患者数
分母　　退院患者数

年度	分子	分母	割合
2024	256	8,385	3.1%
2025	251	8,516	2.9%

退院後7日以内の予定外再入院割合

【指標の説明】
適切な治療と計画的な退院調整が行われたかを評価・改善するための指標

【定義】
分子　　前回退院から7日以内に計画外で再入院した患者数
分母　　退院患者数

年度	分子	分母	割合
2024	107	8,385	1.3%
2025	100	8,516	1.2%

非心原性脳梗塞(TIA含む)患者の入院2日目までの抗血小板療法施行割合

【指標の説明】
非心原性脳梗塞の治療に際して急性期に抗血小板療法を開始することが勧められる。

【定義】
分子　　入院2日目までに抗血小板療法を受けた患者数
分母　　18歳以上の非心原性脳梗塞かTIAと診断された入院患者数

年度	分子	分母	割合
2024	134	159	84.3%
2025	150	168	89.3%

非心原性脳梗塞(TIA含む)患者の入院中の抗血小板療法施行割合

【指標の説明】
非心原性脳梗塞の治療に際して急性期に抗血小板療法を開始することが勧められる。

【定義】
分子　　入院中に抗血小板療法を受けた患者数
分母　　18歳以上の非心原性脳梗塞かTIAと診断された入院患者数

年度	分子	分母	割合
2024	150	167	89.8%
2025	165	176	93.8%

脳梗塞患者のスタチン処方割合

【指標の説明】
退院後の再発予防内容をみるプロセス指標

【定義】
分子　　スタチンが投与された患者数
分母　　脳梗塞で入院した患者数

年度	分子	分母	割合
2024	85	212	40.1%
2025	70	234	29.9%

脳梗塞の診断で入院した患者への入院後早期リハビリ治療実施割合

【指標の説明】
脳卒中の診断後、できるだけ早期にリハビリを開始することが、機能の早期回復と低下抑制につながる。

【定義】
分子　　入院後早期(3日以内)にリハビリテーション治療を受けた患者数
分母　　18歳以上の脳梗塞と診断された入院患者数

年度	分子	分母	割合
2024	197	209	94.3%
2025	219	234	93.6%

糖尿病・慢性腎臓病を併存症に持つ患者への栄養管理実施割合

【指標の説明】
積極的な栄養管理の介入

【定義】
分子　　特別食加算の算定回数
分母　　18歳以上の糖尿病・慢性腎臓病患者で、それらへの治療が主目的ではない入院患者の食事回数

年度	分子	分母	割合
2024	46,322	65,898	70.3%
2025	43,375	60,546	71.6%

カルバペネム・ニューキノロン・抗MRSA薬使用時の血液培養実施率

【指標の説明】
広域抗菌薬を使用する際の望ましい診療手順

【定義】
分子　　投与開始初日に血液培養検査を実施した患者数
分母　　カルバペネム系注射薬、ニューキノロン系注射薬、抗MRSA薬(バンコマイシン内服は除く)投与を開始した入院患者数

年度	分子	分母	割合
2024	127	393	32.3%
2025	110	379	29.0%

カルバペネム・ニューキノロン・抗MRSA薬使用までの培養検査実施率

【指標の説明】
広域抗菌薬を使用する際の望ましい診療手順

【定義】
分子　　投与開始初日までに培養検査を実施した患者数
分母　　カルバペネム系注射薬、ニューキノロン系注射薬、抗MRSA薬(バンコマイシン内服は除く)投与を開始した入院患者数

年度	分子	分母	割合
2024	354	393	90.1%
2025	340	379	89.7%

血液培養検査における同日2セット以上の実施割合

【指標の説明】
血液培養は1セットのみの場合の偽陽性による過剰治療を防ぐため、
2セット以上行うことが推奨されている。

【定義】
分子　　血液培養オーダーが1日に2件以上ある日数(人日)
分母　　血液培養のオーダー日数(人日)

年度	分子	分母	割合
2024	1,798	2,131	84.4%
2025	1,890	2,066	91.5%

脳卒中患者に対する地域連携の実施割合

【指標の説明】
地域連携実績を評価する。

【定義】
分子　　地域連携に関する算定のある患者数
分母　　脳卒中で入院した患者数

年度	分子	分母	割合
2024	233	348	67.0%
2025	245	370	66.2%

大腿骨頸部骨折患者に対する地域連携の実施割合

【指標の説明】
地域連携実績を評価する。

【定義】
分子　　地域連携に関する算定のある患者数
分母　　大腿骨頸部骨折で入院し、大腿骨頸部の手術を受けた患者数

年度	分子	分母	割合
2024	82	98	83.7%
2025	82	90	91.1%

大腿骨頸部骨折の早期手術割合

【指標の説明】
適切な手術時期

【定義】
分子　　入院2日以内に手術を受けた患者数
分母　　大腿骨頸部骨折で入院し、大腿骨折の手術を受けた患者数

年度	分子	分母	割合
2024	42	100	42.0%
2025	37	93	39.8%

大腿骨転子部骨折の早期手術割合

【指標の説明】
適切な手術時期

【定義】
分子　　入院2日以内に手術を受けた患者数
分母　　大腿骨転子部骨折で入院し、大腿骨折の手術を受けた患者数

年度	分子	分母	割合
2024	46	78	59.0%
2025	45	86	52.3%

シスプラチンを含むがん薬物療法後の急性期予防的制吐剤の投与割合

【指標の説明】
化学療法を円滑に進めるためのガイドライン遵守の計測

【定義】
分子　　実施日の前日または当日に、5HT3受容体拮抗薬、NK1受容体拮抗薬およびデキサメタゾンの3剤すべてを併用した数
分母　　18歳以上の患者で、入院にてシスプラチンを含む化学療法を受けた実施日数

年度	分子	分母	割合
2024	52	79	65.8%
2025	33	33	100.0%

抗MRSA薬投与に対する薬物血中濃度測定割合

【指標の説明】
抗MRSA薬の使用に際し、有効血中濃度の維持、副作用の抑制、耐性化の回避のため、治療薬物モニタリング(TDM)が重要である。

【定義】
分子　　薬物血中濃度を測定された患者数
分母　　TDMを行うべき抗MRSA薬を投与された患者数

年度	分子	分母	割合
2024	57	89	64.0%
2025	35	69	50.7%